

令和8年（2026）6月 入域観光客数概況（速報）

80万5,700人
対前年（R7）同月比 ▲3万3,200人、▲4.0%
～6月としては過去4番目～

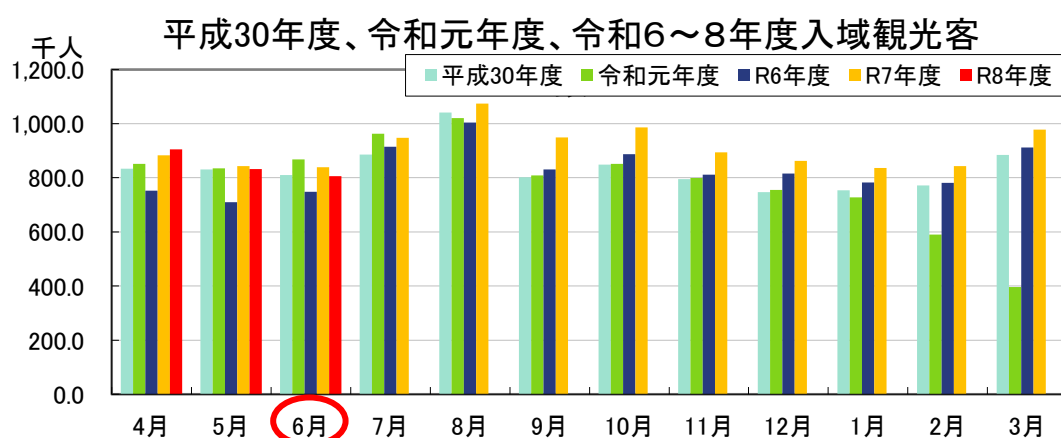
入域状況

入域観光客数（R7年度と※R元年度との比較）

区分	R8年度	R7年度	増減数	増減率	構成比	※R元年度
国内客	580,600人	599,700人	△19,100人	△3.2%	72.1%	569,800人
空路	576,600人	595,800人	△19,200人	△3.2%	71.6%	565,600人
海路	4,000人	3,900人	+100人	+2.6%	0.5%	4,200人
外国客	225,100人	239,200人	△14,100人	△5.9%	27.9%	298,400人
空路	176,700人	169,800人	+6,900人	+4.1%	21.9%	169,700人
海路	48,400人	69,400人	△21,000人	△30.3%	6.0%	128,700人
合計	805,700人	838,900人	△33,200人	△4.0%	100.0%	868,200人

※外国客には、海路における乗務員等14,900人を含む。

※外国人観光客数の国別の内訳及び確定値については、出入国在留管理庁公表資料を参照しているため、同庁公表後の令和8年9月の公表を予定しています。



国内客 入域状況

6月は、旅行需要を見込んだ航空会社による増便・臨時便があったものの、月初の台風6号および月末の台風7号の接近に伴い航空便の欠航等があったことから、前年同月を下回った。

なお、国内客総数においては6月として過去3番目となった。

7月は、引き続き台風による影響が懸念されるものの、航空会社の増便・臨時便・季節運航があることから好調に推移すると見込まれる。

国内客 地域別入域状況

区分	R8年度	R7年度	増減数	増減率	構成比	※R元年度
東京方面	282,200人	287,000人	△4,800人	△1.7%	48.6%	272,900人
関西方面	126,900人	134,800人	△7,900人	△5.9%	21.9%	123,100人
福岡方面	72,100人	76,300人	△4,200人	△5.5%	12.4%	70,800人
名古屋	50,200人	49,900人	+300人	+0.6%	8.6%	49,800人
その他	49,200人	51,700人	△2,500人	△4.8%	8.5%	53,200人
合計	580,600人	599,700人	△19,100人	△3.2%	100.0%	569,800人

参考：国内線経由入域外国人数 約52,500人（航空会社ヒアリングにより推計値を算出）

（注）推計値のため、国内客数に対する厳密な内数ではない。